

No.103

■発行/奈良市議会  
■編集/奈良市議会だより  
編集委員会



〒630-8580  
奈良市二条大路南一丁目1番1号  
奈良市議会事務局  
☎(0742)34-4734

奈良市議会だよりは年4回(2月、5月、8月、11月)の発行予定です。



原寸大に復原、展示された遣唐使船(平城遷都1300年祭)

## 6月定例会

# 議長に山本清氏を選出

## 副議長に中西吉日出氏

### 就任のあいさし

本市議会は、平成22年6月定例会を6月11日から23日までの13日間の会期で開きました。この定例会では、議長・副議長の選挙を行い、議長に山本清氏、副議長に中西吉日出氏を選出しました。このほか、常任委員会の委員の選任などを行いました。また、第4次総合計画に策定段階から議会が積極的にかわり、あらゆる角度から調査・検討を加えるために総合計画検討特別委員会を設置しました。



議長 山本 清



副議長 中西 吉日出

市民の皆様には、平素より市議会の活動に対しまして、深いご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

私も、このたび6月定例会におきまして、奈良市議会議長及び副議長に就任いたしました。

その職責の重さに身の引き締まる思いであり、市政の推進と円滑な議会運営はもとより、住民福祉の向上のため誠心誠意努力をする決意でございます。

さて、市議会は、地方自治制度の二元代表制の下、市の意思決定機関としての役割を担っております。

行政ニーズが多様化、増大する今日、地方分権時代における自律的な自治運営を支えるため、奈良市の行政能力をさらに強化するとともに、本市が抱える様々な課題に対して、よりの確に対応することが求められており、市議会の役割はますます重要となっております。

こうした中、奈良市では市民と協働して本市が目指すべき将来像を明らかにし、その実現に向け、第4次総合計画の策定が進められており、市議会といたしましても、総合計画検討特別委員会を設置し、様々な視点から検討を重ね、社会経済環境の変化に対応しながら1300年の歴史を誇る奈良市がさらに大きく発展するよう、議事機関としての使命を果たしてまいりたいと考えております。

今後とも、市民皆様のなご一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

# そこが知りたい 質疑・一般質問

6月17日・18日の本会議では、17人の議員(うち代表質問5人)が質疑・一般質問を行いました。今定例会では、事業仕分けや学校の施設改修、市営住宅の家賃滞納などについて質問がありました。

以下は、質問と答弁の要旨です。

(代表質問には会派名掲載)

## 行政姿勢

### 事業仕分けの業務支援 なぜ構想日本と随意契約

(政 翔 会)

**問** 事業仕分けについて、多くの機関に依頼した方が、地域の特性等も掌握しやすく、情報交換もできる。構想日本の関与している他市の事業仕分けと比較して、市の仕分け単価は、5万6875円で、実に4・8倍である。また、県内の大学等にも、今後、この分野の発展性も期待できるかもしれない。

**答** なぜ遠方の構想日本誘導型で随意契約したのか。

**答** 平成21年度の事業仕分けの意見を踏まえて、22年度は、市民判定員方式を採用することとしている。構想日本はこの方式での事業仕分けも実施している、ノウハウもあることから、業務支援委託契約を結んだ。

今後も、事業仕分けの手法については、検討していきたいと考えている。

### ソフトウェア不正コピー 責任の所在と再発防止策

**問** ソフトウェアの不正コピーについて、説明責任を全うする必要があると考えるが、また、原因の究明と再発防止策については。

**答** ソフトウェア不正コピーに関しての事実確認や責任の所在については、多くのパソコンが共用であり、インストールをした職員を特定することは困難な状況であるが、当時の実態や管理監督者の状況調査を進めたいと考えている。

現在は、再発防止策について、職員が管理者の許可無くインストールすることを不可能とし、また、全職員のパソコンを常時監視できる体制も確立した。

今後、再発防止のための内部管理規定を作成し、一層の法令順守に努めていきたい。

### エコ化への取り組み まず市職員の通勤から

**問** エコ化に取り組む姿勢を市民に示すため、市職員の自動車通勤について、公共交通機関への転換を図ることや、月1回のノーマイカーデーを週1回にするなど、具体的な改善行動を起こすべきでは。

**答** CO<sub>2</sub>の排出削減は世界的な課題で、職員も積極的に取り組むべきと考えている。現在は、月1回ノーマイカーデーとし、車通勤の自粛を呼びかけている。

今後は、ノーマイカーデーの拡大や、一定の通勤距離者に対しての公共交通機関の利用の促進など、先進事例も踏まえ、積極的に方策を探ってきたい。

## 都市整備・建設

### 悪質な家賃滞納者に 明け渡し請求を

(民主党奈良市議会)

**問** 市営住宅の滞納家賃は毎年増加し、平成21年度には6億7千万円となっている。

**答** 21年度から住宅管理システムの改修を行い、3カ月ごとに支払状況をチェックし、1カ月以上未納の場合、現年度分は年4回、過年度分は年2回催告書を送付している。22年度からは、3カ月以上の滞納者に明け渡し請求を表記した催告通知も考えている。

また、現年度の滞納者へは電話等による督促を実施する。悪質な滞納者には明け渡しを請求し、訴訟も含めた対応を行っていく。

さらに、債権整理課と連携し早期に家賃の滞納額の縮減に努めていきたい。

### パチンコ店の建設計画 法令等で問題点は

**問** 大安寺西三丁目建設が計画されているパチンコ店が

使用する駐車場について、風営法や奈良市ラブホテル及びばちんこ屋等建築等規制条例等に抵触すると考えるが、また、風俗営業が許可されない場合、同意した責任をどう考えるのか。

**答** パチンコ店の計画地西側に計画されている立体及び平面駐車場は、パチンコ店以外の事業者が近接する企業等に賃貸する計画であり、その一部をパチンコ店に賃貸するもので、利用形態から判断すると、市条例に抵触しない。また、事前に県と協議が行われ、その結果を反映した計画で手続きがなされている。風俗営業の許可に係る要件を満たすものと認識している。市の審議会の答申も得ていて、同意は適切であると考えている。

また、風俗営業が許可されない場合、同意した責任をどう考えるのか。

**答** パチンコ店の計画地西側に計画されている立体及び平面駐車場は、パチンコ店以外の事業者が近接する企業等に賃貸する計画であり、その一部をパチンコ店に賃貸するもので、利用形態から判断すると、市条例に抵触しない。また、事前に県と協議が行われ、その結果を反映した計画で手続きがなされている。風俗営業の許可に係る要件を満たすものと認識している。市の審議会の答申も得ていて、同意は適切であると考えている。

**問** 都市計画道路六条奈良阪線の予定地に、頻繁に大型ダンプが出入りしている。近隣の市立済美小学校等の学校の通学通園路で、保健所や病院にも近いが、工事に関する情報が、学校園等へは全く提供されていない。積極的に公開することが、行政の見える化の一環ではないか。

**答** 都市計画道路三条線の資材置き場の確保が難しい状況で、近隣のこの事業用地を仮の資材置き場として使用している。地元自治会には、回覧をして周知を行っている。また、ガードマンを配置するな

ど安全対策もしているが、学校園等に対する周知に関しては配慮に欠けていたので、今後は積極的に周知に努めたいと考えている。

### 大型工事車両の通行 学校園等への情報提供は

**問** 都市計画道路六条奈良阪線の予定地に、頻繁に大型ダンプが出入りしている。近隣の市立済美小学校等の学校の通学通園路で、保健所や病院にも近いが、工事に関する情報が、学校園等へは全く提供されていない。積極的に公開することが、行政の見える化の一環ではないか。

**答** 都市計画道路三条線の資材置き場の確保が難しい状況で、近隣のこの事業用地を仮の資材置き場として使用している。地元自治会には、回覧をして周知を行っている。また、ガードマンを配置するな

## 市民活動

### 専門的な人材の活用を 文化振興計画に位置づけ

**問** 文化芸術の調査研究から得られた成果を普及促進に役立て、市民の文化活動に広く波及することが求められる。学芸員や研究員など専門的な人材による研究成果や普及報告を文化振興計画に位置づけるべきでは。

**答** 美術館は、学芸員による所蔵品の調査研究やその成果

を公表することも重要であり、文化振興計画の中に取り入れていきたい。

さらに教育との連携について、アウトリーチ活動(※)の実施、市内の豊かな自然や文化遺産に触れ体験的に学習する機会の拡充などを計画に盛り込み、推進している。

※アウトリーチ活動：芸術、文化などを専門家等以外へ普及する活動。



資材置き場として使用される六条奈良阪線用地(南京終町)

## 総合計画検討 特別委員会の設置

総合計画は、今後の奈良市の進むべき方向を明らかにし、これからのまちづくりの指針となる最上位の計画です。

このことから第4次総合計画の策定段階から議会が積極的にかわり、あらゆる角度から調査・検討を加え、市民の視点に立った総合計画を樹立するため、特別委員会を設置し、閉会中も調査を行うこととしました。

## 人事案件

### ◆監査委員

議員のうちから選任する監査委員に高杉美根子氏と松石聖一氏を選任することに同意しました。

### ◆人権擁護委員の候補者

白井義成氏の推薦に同意しました。

民による自治を進めるためには、ボランティア・NPOや自治会等の公益的な活動の活性化が必要不可欠である。

市民公益活動団体が行う事業に対し、個人市民税の1%相当額を支援する制度は、市民公益活動の活性化だけでなく、市民全体のまちづくりにつながるもので、今後も検討を進めていきたい。

現在、職員によるプロジェクトチームを設置して、市民アンケート調査を実施し、その意見も参考に制度内容を精査していきたい。

# 教育

## 地域で決める学校予算 内容とスケジュールは

(政和会)

地域で決める学校予算事業について、現場や地域の声を十分反映し、小学校区単位でできる細やかな活動を推進できるように工夫することなどを提案してきた。今回まとめたこの事業の内容及び事業実施に向けたスケジュールは、

地域教育協議会が立案し、地域と学校が一体となって地域の子どもを守り育てていくために中学校区を基本に取り組み事業と、各学校園に企画運営委員会を設置し、計画を立案して課題や目的に応じた特色ある教育活動に取り組む事業の二本立てとしている。

今後、有識者による評価会議の審査を経て、7月下旬に予算配当できるようにしていきたい。

## 学校の施設改修 トイレに関する要望は

(日本共産党  
奈良市議員団)

全国の教育委員会と公立小・中学校の教職員に行ったアンケートによると、最も改善が必要なのは校舎の耐震化とトイレの整備という結果である。市内の学校園から出されたトイレの改修要望は、

また、洋式を増やす考えは。平成22年度予算要求時点では、各学校園からの修繕・工事要望582件のうちトイ

レ改修は、洋式トイレ増設を含めて幼稚園12園16件、小学校22校30件、中学校11校13件、高等学校2件の要望があった。また、洋式トイレの増設については限られた予算の中ではあるが、教育環境の整備に努力をしていきたい。

## 特別支援教育 支援員の配置等は

障がいのある子どもたちの教育のため、市の公立小・中学校の特別支援学級や通級指導教室など、市教育委員会が直接対応している特別支援教育にかかわる教育相談件数の推移と現状、特別支援教育支援員の配置は、

現行の特別支援教育が始

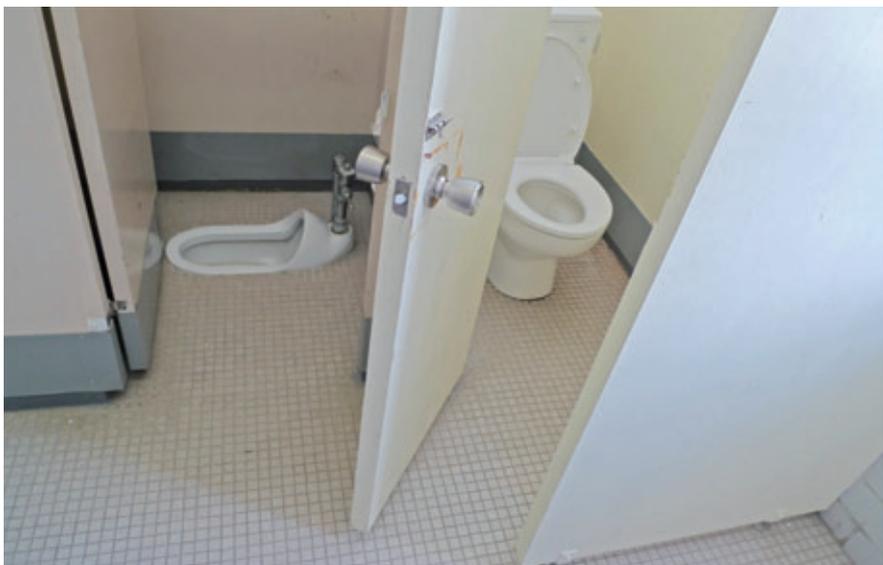
# 福祉

## 子ども施策に 総合的な部の創設を

(公明党  
奈良市議員団)

子どもの育成に係る施策

また平成19年度は408件で、21年度から相談員を増員し、幼児期の教育相談を開始したことで608件と増加している。早期から教育相談を行うことで就学相談が円滑に進むようになってきている。また、特別支援教育支援員の配置は、22年度は小・中学校合わせて57校から要望があり、33校に配置している。必要性を考慮し、要望に沿えるよう予算の確保に努めたい。



和式から洋式に改修されたトイレ（西大寺北小学校）

# 市民生活

## 県立奈良病院の建て替え 地域の声を県に

県立奈良病院の地元での建て替えを望む声を、しっかりと県に伝えてほしい。

県立奈良病院の建て替えは、現地から移転かの結論が平成22年中に出ると聞いている。

県立奈良病院は市内唯一の三次救急医療機関で、市立奈良病院と役割を分担し、緊密に連携協力することで、市民の安全・安心を支える医療体制の構築を図ることができる。しかし、病院の建て替えは、まちづくりにもかかわる問題で、周辺住民の意向も踏まえ、調整していく必要がある。県との協議・調整は、医療連携とまちづくりの分野がかわるので、今後、関係部所と調整し、県の意向も確認しながら進めていきたい。

## 市対応策は 増える買い物難民

少子高齢化社会の進展などから、買い物難民という言葉も定着するほど、現実の問題として顕在化しているが、増加することは明白である。市の対応策は、

高齢化はここ数年一段と進んでおり、今後とも増加する見込みである。身近にあった小売店が閉鎖するなどの状況も徐々に顕著化してきていて、マイカーを運転することができない高齢者は、生活を送る上で不便を感じている場合も出てきていることは予想されるが、買い物難民について、現在のところ把握していない。

今後、その実態やその地域の状況を見極めながら対応を

研究しなければならないと考えている。

が解消できるよう関係機関と協議を進めている。

また、患者の3分の2を小児科が占めているので、すべての診療時間帯に小児科専門医の配置を検討する必要がある。

施設整備については、バリアフリー化や男女別トイレ、診療科別の診察室、また感染症対応の個室確保や待合室・当直室の改善などの課題解決を施設改修で対応できるのか、検討していきたい。

# 企画

## 近鉄菖蒲池駅南北通路 バリアフリー早期実現を

近鉄菖蒲池駅南北通路のバリアフリー化は、いつまでに実現させたいと考えているのか。

また、事業費に近鉄からの寄付金による基金の活用は。自由通路は鉄道事業者の敷地内なので、バリアフリー化には、鉄道事業者の理解と協力が必要であり、協議を行ってきたが、見解の相違があり、合意に至っていない。

このことから、今後、一定の期間を要すると考えるが、移動に困難を伴う高齢者や障がい者のことを考え、一日も早い実現を目指したい。また、実現に当たり一定の方向性が見いだせた場合は、基金も視野に入れ、事業の財源について関係部局と協議を行う必要があると考えている。

# 消防

## 住宅用火災警報器の設置 普及率向上への方策は

住宅用火災警報器の各家庭への普及率は、どうなっているのか。また、今後の普及率向上へ向けての方策は、

市全世帯の普及率調査は行っていないが、平成21年に実施された市民意識調査の集計結果では、59.8%となっている。

今後の普及率向上に向けて、しみんだよりやマスメディアによる広報、街頭での広報活動等あらゆる機会を捕らえて、積極的な普及啓発活動を継続していきたい。

## 4人に表彰状

全国市議会議長会

5月26日、東京で開かれた第86回全国市議会議長会定期総会で、次の4人が表彰を受けました。

- 議員30年以上特別表彰 松石 聖一
- 議員10年以上表彰 藤本 孝幸
- 土田 敏朗
- 矢野 兵治

# 主な議決結果

6月定例会で議決したその他主な議案は、次のとおりです。

件名	結果
奈良市立高等学校における授業料の特例に関する条例の制定	可決
奈良市市長等の退職手当の特例に関する条例の制定	修正可決
奈良市副市長定数条例の一部改正	可決

### 企画環境委員会



吉川 等子  
議会だより編集委員  
(日本共産党市議会議員団)



副委員長  
内藤 智司  
議会だより編集委員  
(民主党奈良市議会)



委員長  
高杉 美根子  
議会運営委員  
総合計画検討特別委員  
(公明党市議会議員団)



池田 慎久  
(無所属)



藤本 孝幸  
議会運営委員  
総合計画検討特別委員  
市議会情報公開審査会委員  
(民主党奈良市議会)



森岡 弘之  
議会だより編集委員  
(公明党市議会議員団)



山本 清  
議長  
(政翔会)



山口 裕司  
市議会情報公開審査会委員  
(日本共産党市議会議員団幹事長)

### 産業文教委員会



植村 佳史  
議会運営委員  
議会だより編集委員  
(政翔会)



副委員長  
樽谷 佳男  
議会運営委員  
総合計画検討特別委員  
市議会情報公開審査会委員  
(民主党奈良市議会)



委員長  
大坪 宏通  
議会運営委員  
議会だより編集委員  
(政翔会)



中西 吉日出  
副議長  
(無所属)



北村 拓哉  
議会運営委員  
(日本共産党市議会議員団)



東久保 耕也  
議会運営委員  
議会だより編集委員長  
(政友会)



大橋 雪子  
市議会情報公開審査会委員  
(公明党市議会議員団)



伊藤 剛  
議会運営委員  
(公明党市議会議員団)

# 新 議会の 構成

( )内は所属会派名  
平成22年7月1日現在

### 総務水道委員会



副委員長  
横井 雄一  
(無所属)



委員長  
井上 昌弘  
総合計画検討特別委員  
(日本共産党市議会議員団)

### 建設委員会



宮池 明  
総合計画検討特別副委員長  
議会だより編集委員  
(公明党市議会議員団)



副委員長  
西本 守直  
市議会情報公開審査会委員  
(日本共産党市議会議員団)



委員長  
松村 和夫  
(民主党奈良市議会)



岡田 佐代子  
(無所属)



森田 一成  
総合計画検討特別委員  
市議会情報公開審査会委員長  
(政翔会)



浅川 仁  
市議会情報公開審査会委員  
(政翔会幹事長)

### 厚生委員会



酒井 孝江  
総合計画検討特別委員  
(無所属)



副委員長  
松岡 克彦  
議会運営委員  
(日本共産党市議会議員団)



委員長  
北 良晃  
(政友会)



三浦 教次  
議会運営委員長  
総合計画検討特別委員  
(政翔会)



山本 直子  
総合計画検討特別委員  
議会だより編集委員  
(日本共産党市議会議員団)



階戸 幸一  
議会だより編集副委員長  
(民主党奈良市議会)



土田 敏朗  
市議会情報公開審査会委員  
(政友会)



天野 秀治  
総合計画検討特別委員  
(無所属)



山口 誠  
(民主党奈良市議会幹事長)



高橋 克己  
市議会情報公開審査会副委員長  
(公明党市議会議員団)



上原 雋  
総合計画検討特別委員  
(政友会幹事長)



松石 聖一  
(無所属)



松田 末作  
総合計画検討特別委員  
(政翔会)



山中 益敏  
(公明党市議会議員団幹事長)



矢追 勇夫  
市議会情報公開審査会委員  
(政翔会)